

バリアフリー情報（いいとだマップ）の活用促進について

情報のバリアフリー促進のための取組として、基本構想では「いいとだマップ」の改善や充実に向けた取組の推進を掲げています。「いいとだマップ」は、市のホームページで公開しており、公共施設や医療施設、店舗などの主要なバリアフリー設備の有無について情報を提供していますので、今後更なる「操作性の向上」、「掲載情報の充実」、「利用の促進」を図っていきます。

今年度は、昨年度に策定協議会委員の皆様からいただいた意見をもとに、各項目の改善に向け調整を行いました。

(1) いいとだマップの操作性の向上

意見	対応
バリアフリーマップがどこにあるのかわかりにくい。	戸田市ホームページのトップから、直接いいとだマップのバリアフリー情報にリンクを張るか、いいとだマップにバリアフリー情報が掲載されていることがわかるバナーに変更してもらうよう所管課へ依頼をしている。 なお、Google等のホームページ検索で「戸田市 バリアフリーマップ」と検索すると、「バリアフリーマップのご案内」(当課のホームページ)が検索結果として表示される。このページに、簡単なバリアフリー情報の説明と、いいとだマップ内のバリアフリー情報へのリンクを貼り、バリアフリーマップを検索した方への誘導を行っている。
シンプル機能版とフル機能版の切り替えがわかりにくい。	それぞれの機能の違いなども含め、分かりにくい点を整理し、所管課と調整を進めている。
スマートフォンでは操作しにくい。	スマートフォンで操作すると、どのような現象が起こるのか、検証して所管課へ伝えた。 (画面の展開が遅い、画面が固まるなど)
音声読み上げに対応していない。	バリアフリー情報に音声読み上げ機能を取り入れている自治体の調査を行った。令和5年度から、盛岡市で行っている方法を検討していく。 盛岡市では、ホームページ上の読み上げ機能を活用し、分類(娯楽、飲食等)や設備(車椅子用駐車場、多目的トイレ等)などの項目分けを行い、必要な情報に辿り着けるようにしている。

(2) 掲載情報の充実

意見	対応
商店、飲食店、美容室、病院が追加されると良い。	商工会、商店会連合会と連携しながら、新規施設の掲載を進めていく。
バリアフリー情報と一緒に写真が見られるとイメージしやすい。	アイコンをクリックすると写真が表示されるように、各施設から写真データを送付してもらい、それをバリアフリー情報へ反映させる。令和5年度から反映する予定である。
各施設の人的対応や支援に関する情報があると良い。	追加で人的対応や支援に関する情報を記載できることを所管課へ確認したので、各施設へ照会し、その結果を令和5年度から反映する予定である。
経路の情報（段差等）についても表示できると良い。	先進自治体の調査を行っている段階であり、今後は先進自治体への聞き取り等を行う予定である。

(3) 利用の促進

意見	対応
SNS などを通じて利用促進のためのPRが必要である。	(1)及び(2)の対応を踏まえ、SNSや広報で周知を図る予定。